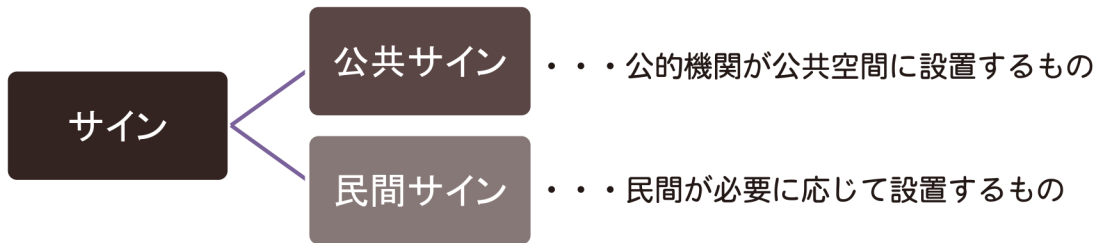


サイン計画の策定にあたって



＝公共サイン＝

地理、方向、施設の位置に関する情報提供を行う標識、地図、案内誘導版等のことで、移動や行動、まちの理解に関わる情報を分かりやすく伝えることを目的としている。

しかし、無秩序に乱立したサインは、煩雑で見苦しく分かりやすい情報提供行えないばかりか、まちの景観を阻害している状況となっている。

甲州市の公共サインの現状は、合併前の旧市町村単位で整備したもので、情報の連続性や統一感に欠け、的確な情報提供や誘導が出来ていない状況である。

サイン計画の目的

景観形成において屋外広告物に関しても景観に配慮し整備することが求められるなか、公共サインには情報伝達の機能に加え、良好な景観形成というもう一つの役割が必須となってきた。

公共で整備するものは市独自で基準を定め、民間のサイン整備の手本となる計画づくりが必要となった。

サイン計画の基本方針

- 誰もが安全に、安心して移動できるサイン整備
- 必要最小限を心がけ、シンプルで景観に配慮したサイン整備
- 既存サインとの連携を考慮して適切に活用するサイン整備